

昭和三十一年二月十五日印刷
昭和三十一年二月二十日發行
第三種郵便物認可

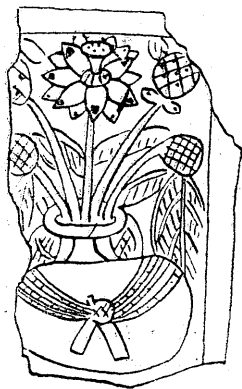
第 31 卷 第 2 号

Vol. 31 No. 2

植物研究雜誌

THE JOURNAL OF JAPANESE BOTANY

昭和 31 年 2 月 FEBRUARY 1956



津村研究所

Tsumura Laboratory

TOKYO

目 次

梅 崎 勇： 日本海産藍藻類 (12).....	(33)
森 本 泰 二： 奄美大島の銹菌について	(37)
服 部 新 佐・菅 野 昭 二： 宮崎県虚空蔵島の着生蘚苔類群落	(42)
尼 川 大 録： 日本産苔類報告 (2)	(47)
下 村 孟・黒 川 裕 子： 民間粉末生薬の研究 (5)	(51)
原 寛： 欧米にある東亞植物基準標本の検討 (7)	(57)

雑 録

- 松山庫三： コマユミ寸記 (46)——新 敏 夫： ヒメウラボシの新産地 (50)
 ——小山鉄夫： ワタスゲは *Eriophorum vaginatum* L. ではない (56)——
 杉本順一： 樹木雑記 (63)——水島うらら： *Andreaea petrophila* Ehrh. の
 出典 (64)
 雑 報： キューケンタル博士の逝去 (55)

Contents

Isamu UMEZAKI: Marine Cyanophyceae from Japan (12)	(33)
Yasuji MORIMOTO: Notes on the rust fungi collected from Amami-Oshima... (37)	(37)
Sinske HATTORI & Shôji KANNO: The epiphytic moss community of the Kokuzo islet in southern Kyushu	(42)
Tairoku AMAKAWA: Notes on Japanese Hepaticae (2).....	(47)
Tsutomu SHIMOMURA & Hiroko KUROKAWA: Microscopical anatomy of powdered vegetable drugs in Japan (5)	(51)
Hiroshi HARA: Critical notes on some type specimens of East-Asiatic plants in foreign herbaria (7)	(57)

Miscellaneous:

- Kozo HIYAMA: *Euonymus alatus* f. *ciliato-dentatus*, comb. nov. (46)——
 Toshio SHIN: A new locality of *Gramitis dorsipila* C. Chr. (50)——Tetsuo
 KOYAMA: On *Eriophorum vaginatum* of Japanese authors (56)——Junichi
 SUGIMOTO: Notes on the trees and shrubs of Japan (63)——Urara MIZU-
 SHIMA: The original source of *Andreaea petrophila* (64).

News: (55)

[表紙カットの説明] 古代インドのハスの花の彫りもの、一月号参照 (木村
 陽二郎)——Ancient Indian Relief representing the *Nelumbo*-flowers (Y.
 KIMURA)

植 研

Journ. Jap. Bot.

代 金 払 込

代金切れの方は半ヶ年代金 (雑誌 6 回分) 384 円 (但し送料を含む概算) を
為替又は振替 (手数料加算) で東京都目黒区上目黒 8 の 500 津村研究所 (振替
東京 1680) 宛御送り下さい。

投 稿 規 定

1. 論文は簡潔に書くこと。
2. 論文の脚註には著者の勤務先及びその英訳を附記すること。
3. 本論文, 雑録共に著者名にはローマ字綴り, 題名には英訳を付すること。
4. 和文原稿は平かな交り, 植物和名は片かなを用い, 成る可く 400 字詰原稿用紙に横書のこと。欧文原稿は“一行あきに”タイプライトすること。
5. 和文論文には簡単な欧文摘要を付けること。
6. 原図には必ず倍率を表示し, 図中の記号, 数字には活字を貼込むこと。原図の説明は 2 部作製し 1 部は容易に剝がし得るよう貼布しておくこと。原図は刷上りで頁幅か又は横に 10 字分以上のあきが必要である。
7. 登載順序, 体裁は編集部にお任せのこと。活字指定も編集部でしますから特に御希望の個所があれば鉛筆で記入のこと。
8. 本論文に限り別冊 50 部を進呈。それ以上は実費を著者で負担のこと。
 - a. 希望別冊部数は論文原稿に明記のもの以外は引き受けません。
 - b. 雑録論文の別刷は 1 頁以上のもので実費著者負担の場合に限り作成します。
 - c. 著者の負担する別刷代金は印刷所から直接請求しますから折返し印刷所へ御送金下さい。着金後別刷を郵送します。
9. 送稿及び編集関係の通信は東京都文京区本富士町東京大学医学部薬学科生薬学教室植物分類生薬資源研究会, 藤田路一宛のこと。

編 集 員

Members of Editorial Board

朝比奈泰彦 (Y. ASAHINA)

編集員代表 (Editor in chief)

藤 田 路 一 (H. FUJITA)	原 寛 (H. HARA)
久 内 清 孝 (K. HISAUCHI)	木 村 陽 二 郎 (Y. KIMURA)
小 林 義 雄 (Y. KOBAYASI)	前 川 文 夫 (F. MAEKAWA)
佐々木 一 郎 (I. SASAKI)	津 山 尙 (T. TUYAMA)

All communications to be addressed to the Editor

Dr. Yasuhiko Asahina, Prof. Emerits, M. J. A.

Pharmaceutical Institute, Faculty of Medicine, University of Tokyo
Hongo, Tokyo, Japan.

昭和三十一年二月十五日印刷、昭和三十一年二月二十日発行（毎月二十日発行）
昭和二十六年四月十三日 第三報 郵便物認可

「植物研究雑誌」第三十一卷第二号

定価六〇円

昭和31年2月15日印刷
昭和31年2月20日発行

編輯兼発行者 佐々木一郎

印刷所 小山恵市
東京都新宿区筑土八幡町8

印刷所 千代田出版印刷株式会社
東京都新宿区筑土八幡町8

発行所 植物分類・生薬資源研究会
東京都文京区本富士町
東京大学医学部薬学科生薬学教室

津村研究所
東京都目黒区上目黒8の500
(振替 東京 1680)

定価 60 円

不許複製